**平成30年度**

**難病研修会 のご案内**

**神経難病第1回（県南）**

**平成30年11月**

♦難病研修会では、難病患者さんが安心して療養できるよう、**医療従事者の方が「難病の**

**病態や治療，療養支援に必要な知識・技術」を習得するため**の研修会です。

♦今年度は、指定難病として多い疾患である神経難病と消化器疾患について、研修会を開催

することとしました。　多くの皆さまの参加をお待ちしております。

**【対象】　難病患者の支援に携わる医療従事者の皆様**

医 師， 看護師，薬剤師，医療ソーシャルワーカー，理学療法士，作業療法士

訪問看護ステーション職員，居宅介護支援事業所介護支援専門員，

障害福祉相談支援事業所職員，保健所職員　等

＊医師については「日本医師会生涯教育制度講習会の認定１単位」を申請しています

神経難病第1回（県南地区）

日程　H30年**11月16日**（金）

場所　筑波大学医学系学系棟臨床講義室A（裏面参照）

神経難病第２回（県央地区）

日程　H30年**11月30日**（金）

場所　茨城県立中央病院研修棟会議室A（裏面参照）

研修内容　16：30～受付

16：50～　難病対策について

17：20～　神経難病の方の退院時指導のポイント

　　　　　　講師(依頼中)

18：10～　神経難病の最新の治療について

講師：茨城県立中央病院

神経内科部長　小國　英一　先生

～19：30　質疑応答

研修内容　16：30～受付

16：50～　難病対策について

17：20～　神経難病の方の退院時指導のポイント

　　　　　　講師：筑波大学附属病院

18：10～　神経難病の最新の治療について

　　　　　　講師：筑波大学附属病院

副院長　玉岡　晃　先生

～19：30　質疑応答

消化器難病第1回（県南地区）

日程　H30年**10月17日**（水）

場所　筑波大学医学系学系棟臨床講義室A（裏面参照）

消化器難病第２回（県央地区）

日程　H30年**12月11日**火

場所　茨城県立中央病院研修棟会議室A（裏面参照）

研修内容　16：30～受付

16：50～　難病対策について

17：20～　潰瘍性大腸炎・クローン病の食事療法

について　　　　筑波大学附属病院

講師　栄養管理室　高橋　弘文　先生

18：10～　炎症性腸疾患（ＩＢＤ）の診断基準と治療

　　　　　　講師：筑波大学附属病院

病院教授　溝上　裕士　先生

～19：30　質疑応答

研修内容　16：30～　受　付

16：50～　難病対策について

17：20～　潰瘍性大腸炎・クローンの食事療法に

ついて　　講師(依頼中)

18：10～　炎症性腸疾患（ＩＢＤ）の診断基準と治療

講師：茨城県立中央病院

消化器内科部長　五頭　三秀　先生

～19：30　質疑応答

申込締切は、開催

１週間前まで

**申込方法　ＦＡＸ(別紙)またはE-mailにてお申し込みください**

**申込・問合せ先：筑波大学附属病院　病院総務部患者サービス課　難病医療センター**

**℡　０２９－８５３－７５８０　Fax０２９－８５３－７５８１　E-mail：**[**shimojo.yoko.fp@un.tsukuba.ac.jp**](mailto:shimojo.yoko.fp@un.tsukuba.ac.jp)

**☆詳細な内容は、筑波大学附属病院のホームページ（［診療施設］または「医療機関の方」→**

**「難病医療センター」）をご覧ください。**

別紙

**FAX ０２９－８５３－７５８１　　 （申し込み期限　開催日の1週間前）**

**E-mail:shimojo.yoko.fp@un.tsukuba.ac.jp**

**筑波大学附属病院　病院総務部患者サービス課　難病医療センター　行**

**平成30年度難病研修会　参加申込書**

◆参加者連絡先

|  |  |
| --- | --- |
| 所属機関名 |  |
| 医療機関所在地 |  |
| 申込ご担当者名 |  |
| ご担当者連絡先 | 電話　　　　　　　　　　　　　FAX |
| E-mail： |

**◆参加者**

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| № | 課（科・室）名 | 職名 | （ふりがな）  参加者名 | 医師の方  所属郡医師会名  医師会会員の有無 | 希望  受講日 |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |

**◆事前アンケート**

|  |
| --- |
| １　難病の方の診断、治療、相談支援で困っていること |

|  |
| --- |
| ２　難病の方の診察、相談、療養支援で連携を取りたいと考えていること |